

分野	<input checked="" type="checkbox"/> カーボンニュートラル <input type="checkbox"/> デジタル化（生産性向上、自動化/省人化）、IoT <input type="checkbox"/> BCP（防火・防災）/安全 <input type="checkbox"/> その他（シンプル・スリム・コンパクト、品質向上等）			問合せ先	URL：www.kline.co.jp
				部署名：自動車船営業グループ 中京担当	TEL：052-589-4520
展示No	提案名	工法	新規性	担当名：早川 尚路	メールアドレス：hayakawa.naomichi@jp.kline.com
93	自動カイトシステム "Seawing"			主要取引先	海外対応 <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否
会社名	所在地				
川崎汽船株式会社	東京都千代田区内幸町二丁目1番1号				

<< 提案内容 >>

提案の狙い	希望提案先						
大型カイトを用いた船の風力推進補助装置 【船からのGHG排出量を削減】	スコープ3のGHG排出量削減を検討されている部品/資材メーカー様						
従来	提案内容（技術・製品・サービス）						
<p>【燃料転換】 船の運航に用いる燃料を重油からLNG/アンモニア等に変更する ⇒燃料供給体制の構築が必要・燃料によってはSOx NOx PMが残る</p>  <p>LNG燃料船</p>  <p>アンモニア燃料船</p>	<p>【風力推進補助】 大型カイトを飛ばすことで得られる牽引力を船の推進力として利用 ⇒燃料供給体制の構築が不要・GHGに加えSOx NOx PMの排出も削減</p>  <p>船上試験の様子</p>  <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、陸上/船上試験を含め研究開発を継続中 ばら積み船のみならず、自動車船等様々な船種への搭載を検討中 						
セールスポイント	問題点（課題）と対応方法	開発進度	特許の有無				
<ul style="list-style-type: none"> 全自動のシステムであり、船員の負担は最小限 新造船/既存船の両方に搭載可能 燃料転換と組み合わせるとさらにGHG削減が可能 	<p>風力を利用するため、航路/船速等の条件により、その効果は変動 ⇒シミュレーションにより、船毎の効果を試算可能</p>	<p>(2024年 10月 現在)</p> <p><input type="checkbox"/> アイデア段階 <input checked="" type="checkbox"/> 試作/実験段階 <input type="checkbox"/> 開発完了段階 <input type="checkbox"/> 製品化完了段階 <input type="checkbox"/> 納入実績有</p>	有				
		従来との比較	項目	コスト	質量	生産/作業性	カーボンニュートラル効果
			数値割合	—	—	—	GHG排出量 約-20% (ばら積み船/特定航路)